

# 衆議院財務金融委員会ニュース

H24.3.23 第180回国会第11号

3月23日（金）第11回の委員会が開かれました。

## 1 保険業法等の一部を改正する法律案（内閣提出第6号）

- ・自見国務大臣（金融担当）、中塚内閣府副大臣、大串内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・佐々木憲昭君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成 民主、自民、公明、きづな、国民 反対 - 共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 江 端 貴 子 君（民主）

- ・金融審議会に「保険会社のグループ経営に関する規制の在り方ワーキング・グループ」が設置された経緯について伺いたい。
- ・本改正案による規制緩和より得られる具体的な国民のメリットについて伺いたい。
- ・子会社対象会社以外の子会社の保有期間の延長を承認する際に想定される具体的な事例及び手続について伺いたい。

### あ べ 俊 子 君（自民）

- ・保険募集の再委託に当たっては、契約者保護の観点から、再委託のガイドラインを策定すべきと考えるが、自見金融担当大臣の見解を伺いたい。
- ・少額短期保険業者制度については、契約者保護の観点から、少額短期保険業者のセーフティネットを整備すべきであると考え、自見金融担当大臣の見解を伺いたい。
- ・金融庁発出文書「保険募集用の資料等（広告も含む）の適正表示について」（平成23年12月20日金融庁監督局保険課長）による再検証の結果を踏まえ、監督指針を改正すべきと考えるが、自見金融担当大臣の見解を伺いたい。

### 斉 藤 鉄 夫 君（公明）

- ・A I J投資顧問会社が、証券取引等監視委員会により強制調査されることとなったことについて、監督する立場である自見金融担当大臣の所見を伺いたい。
- ・保険契約の移転単位規制を撤廃する理由を伺いたい。また、

当該規定の撤廃により、保険契約の移転が柔軟に行われることとなると、保険契約者の利益を損なうおそれはないか。

- ・包括移転を利用し、人員削減等を目的とした企業再編等がなされる可能性もあるが、保険会社の従業員に対する雇用への配慮の在り方について伺いたい。
- ・生命保険契約者保護機構に対する政府補助規定の期限を延長する理由としている欧州債務危機が我が国の生命保険会社に与える影響について伺いたい。

### 佐々木 憲 昭 君（共産）

- ・保険契約の移転単位規制の撤廃について、保険会社からの要請があったのか、また、保険契約者の立場から見た場合の当該規制撤廃の妥当性について伺いたい。
- ・保険契約者は、保険契約の移転により、保険会社が代わることを望んでいないと考えるが、保険契約移転前の保険会社との契約を継続することを望む契約者の取扱いについて伺いたい。
- ・当該規制を撤廃することは保険契約者に配慮した改正だとは考えられないが、自見金融担当大臣の見解を伺いたい。

### 豊 田 潤 多 郎 君（きづな）

- ・生命保険契約者保護機構に対する政府補助規定の期限をいわずに延長することは、生命保険会社の自助努力を損なうおそれがあると考え、当該規定を延長する理由及び延長する期間を5年とした理由を伺いたい。

## 2 参考人出頭要求に関する件

- ・金融に関する件について、参考人から意見を聴取することに協議決定しました。